

## みなさんに支えられて・・・

先月、北上市地域女性団体協議会の代表の皆さんがいらして、「市内の子ども食堂へ」と、たくさんの食品や日用品のご寄付をいただきました。会員の皆さんにお声をかけたところ、100種類余りの品が集まったそうです。ご寄付は市内の子ども食堂運営団体6カ所に配付し、まるまる学び塾でも昼食で野菜やお菓子を活用させていただきました。



このように、多くのみなさんに気にかけていただき、支えられていることを改めて強く感じました。本当にありがとうございました。



## みんなと学ぶこと、遊ぶこと、食事をすることの面白さ・・・ ～ある日の学び塾の様子から～



ある日の学び塾では、右の「旗」の学習で盛り上がりました。児童の宿題の一つで、「どこの旗か」という問題でしたが、誰も見たことがない旗。そこで、小学生から中学生、学習ボランティアの先生方みなでこの答え探しが始まりました。地図帳、教科書、スマホ、それぞれの方法で一生懸命探し、たどり着いた答えは「アメリカ領サモア」でした。でも、ここからがまたすばらしい。その国（地域）の場所や旗に込められている意味、私たちがよく聞く「サモア」との違い等々、宿題とは関係ないところまで調べて学びが広がっていきました。途中、「こんな問題は出てこない。覚える必要はない」という言葉も聞こえてきました。確かにその通りかもしれませんが、でも、どうすれば答えを見つけられるかを考えたり、仲間と一緒に調べる中で関わり方を学んだりすることも貴重な学習なのかもしれません。



先日の「地域まるまる食堂」では、少しだけ地域の方と児童と一緒に食事をする機会もありました。コロナ前はよく見られたそうですが、ここ数年は行われていなかったようです。児童にいろいろ質問する地域の方々や、それに対して箸を止め一生懸命答える児童の姿があり、地域の方々はとっても嬉しそうに「また来ます」と言って笑顔で帰って行かれました。地域の方々も楽しみにして来てくださっている期待の食堂です。これから少しずつ交流の場を増やしていければと考えています。



この「食堂」の日は、家族のみなさんにも参加をいただいています。午後はだいたいそれぞれの家族毎に時間を過ごしています。でも、先日の午後はいつもとちょっと違いました。参加されている家族が交じってカルタや卓上ゲームなどで遊ぶ姿が多く見られました。参加者の交流・関わり場の場も、また新鮮だったのではないのでしょうか。

■各学校では、学習発表会や文化祭が終わった頃だと思えます。11月、2学期も後半に入りました。さて、朝・夕の冷え込みを感じる季節となってきました。インフルエンザの流行も例年より早いと言われています。体調を崩さないように、日頃から手洗いや十分な休養などに努めましょう。

